

(13) 教職科目について

①教職課程カリキュラム表（全体）

「教職基幹科目」は本ページに記載の科目を履修し、それ以外の科目区分は各該当ページを参照してください。

免許法施行規則に定める科目区分等		履修すべき科目	単位数	設置区分	配当年次	最低修得単位数		
科目区分	各科目に含めることが必要な事項					中学	高校	
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	文学部の授業科目	*	文	*	28	24	教科毎の科目の詳細は次ページ以降を参照
		教職所管の共通開設科目	*	教職	*			
	各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	各教科の指導法	*	教職	*	国英は28		
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育の理念と歴史	2	教職・教育学専攻	1	10	10	
	教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)	教職の基礎	2	教職	1			
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)	教育と社会・制度	2	教職・教育学専攻	1			
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	発達と学習の心理	2	教職	1			
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別支援教育の基礎	2	教職	2			
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	道徳教育の理論と方法	2	教職	3	10	8	
	教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)	教育課程と総合的な学習の時間	2	教職	2			
	総合的な学習の時間の指導法							
	特別活動の指導法	生徒指導と特別活動	2	教職	2			
	生徒指導の理論及び方法							
	教育の方法及び技術	教育の方法と技術(情報通信技術の活用を含む)	2	教職	2			
	情報通信技術を活用した教育の理論及び方法	教育相談と進路指導	2	教職	2			
教育実践に関する科目	教育実習	教育実習Ⅰ(事前・事後指導の1単位を含む)	3	教職	4	5	3	
		教育実習Ⅱ	2	教職	4			
	教職実践演習	教職実践演習	2	教職	4	2	2	
大学が独自に設定する科目	上記の科目のうち、最低修得単位数を超えて修得する科目	文学部の授業科目	*	文	*	4	12	(*1) 詳細は後掲の「③大学が独自に設定する科目」のページを参照
		教職所管の科目	*	教職	*			
	大学が独自に設定する科目	文学部の授業科目(*1)	*	文	*	国英は8		
	学校インターンシップ	学校インターンシップ1	1	教職	2・3			
		学校インターンシップ2	1	教職	2・3			
単位数小計						59	59	

免許法施行規則に定める科目区分等		履修すべき科目	単位数	設置区分	配当年次	最低修得単位数	
科目区分	各科目に含めることが必要な事項					中学	高校
66条の6に定める科目	日本国憲法	日本国憲法と立憲主義	2	プログラム科目	1-4	4	
		日本国憲法と人権	2		1-4		
	体育	体育(実技)A	1	健康・スポーツ	1	1	3
		スポーツ科学概論(1)	2		プログラム科目	1-4	
		スポーツ科学概論(2)	2			1-4	
	外国語コミュニケーション	英語表現	2	外国語科目	1	2	
		Oral Communication(1)~(4)	2		2-4		
		Intermediate Communication(1)	1	英語文学文化専攻	2		
		Intermediate Communication(2)	1		2		
	数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	AI・データサイエンスと現代社会	2	学部間共通科目	1-4	2	

<注>①科目を複数開講しており、単位数と配当年次を記載できない場合は「*」としています。

②「各教科の指導法」の単位は受けようとする免許教科ごとに修得する必要があります。

③「各教科の指導法」を複数履修した場合、修得した単位は免許を受けようとする教科のみにしか算入されません。

④中学校の場合は上記の単位修得に加え「介護等体験」も必要です。

②教科及び教科の指導法に関する科目

< 中学 国語 >

国文学専攻・中国言語文化専攻・教育学専攻

	免許法科目	履修すべき科目	単位	設置区分	年次	最低修得単位数	
必修	教科に関する専門的事項	国語学（音声言語及び文書表現に関するものを含む。）	国語学概論 A	2	国文学専攻	1・2	8
			国語学概論 B	2		1・2	
			日本語教育 A	2		1・2	
			日本語教育 B	2		1・2	
		国文学（国文学史を含む。）	日本文学史 A	2		1・2	4
			日本文学史 B	2		1・2	
		漢文学	漢文学 A	2		1・2	4
			漢文学 B	2		1・2	
	書道（書写を中心とする。）	書道	2	1・2	2		
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	国語科教育法 1	2	教職	2	8	
		国語科教育法 2	2		2		
		国語科教育法 3	2		3		
		国語科教育法 4	2		3		
選択	教科に関する専門的事項	国語学（音声言語及び文書表現に関するものを含む。）	国語史 A	2	国文学専攻	1・2	28 28単位以上修得した単位は、「大学が独自に設定する科目」の単位として算入する。
			国語史 B	2		1・2	
			国語学研究 A	2		3・4	
			国語学研究 B	2		3・4	
	国文学（国文学史を含む。）	上代文学 A	2	1・2			
		上代文学 B	2	1・2			
		中古文学 A	2	1・2			
		中古文学 B	2	1・2			
		中世文学 A	2	1・2			
		中世文学 B	2	1・2			
		近世文学 A	2	1・2			
		近世文学 B	2	1・2			
		近現代文学 (1) A	2	1・2			
		近現代文学 (1) B	2	1・2			
		近現代文学 (2) A	2	1・2			
		近現代文学 (2) B	2	1・2			
		国語科教育演習 A	2	2・3			
		国語科教育演習 B	2	2・3			
		国文学作家作品研究 (1) A	2	3・4			
		国文学作家作品研究 (1) B	2	3・4			
		国文学作家作品研究 (2) A	2	3・4			
		国文学作家作品研究 (2) B	2	3・4			
	日本文学研究史 A	2	3・4				
	日本文学研究史 B	2	3・4				
	日本芸能史 A	2	3・4				
	日本芸能史 B	2	3・4				
	漢文学	日本漢文学 A	2	3・4			
		日本漢文学 B	2	3・4			

<高校 国語>

国文学専攻・中国言語文化専攻・教育学専攻

	免許法科目	履修すべき科目	単位	設置区分	年次	最低修得単位数	
必修	教科に関する専門的事項	国語学（音声言語及び文書表現に関するものを含む。）	国語学概論 A	2	国文学専攻	1・2	8
			国語学概論 B	2		1・2	
			日本語教育 A	2		1・2	
			日本語教育 B	2		1・2	
		国文学（国文学史を含む。）	日本文学史 A	2		1・2	4
			日本文学史 B	2		1・2	
		漢文学	漢文学 A	2		1・2	4
			漢文学 B	2		1・2	
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	国語科教育法 1	2	教職	2	8	
		国語科教育法 2	2		2		
		国語科教育法 3	2		3		
		国語科教育法 4	2		3		
	選択	教科に関する専門的事項	国語学（音声言語及び文書表現に関するものを含む。）	国語史 A	2	国文学専攻	1・2
国語史 B				2	1・2		
国語学研究 A				2	3・4		
国語学研究 B				2	3・4		
国文学（国文学史を含む。）		上代文学 A	2	1・2			
		上代文学 B	2	1・2			
		中古文学 A	2	1・2			
		中古文学 B	2	1・2			
		中世文学 A	2	1・2			
		中世文学 B	2	1・2			
		近世文学 A	2	1・2			
		近世文学 B	2	1・2			
		近現代文学(1) A	2	1・2			
		近現代文学(1) B	2	1・2			
		近現代文学(2) A	2	1・2			
		近現代文学(2) B	2	1・2			
		国語科教育演習 A	2	2・3			
		国語科教育演習 B	2	2・3			
		国文学作家作品研究(1) A	2	3・4			
		国文学作家作品研究(1) B	2	3・4			
		国文学作家作品研究(2) A	2	3・4			
		国文学作家作品研究(2) B	2	3・4			
		日本文学研究史 A	2	3・4			
		日本文学研究史 B	2	3・4			
日本芸能史 A		2	3・4				
日本芸能史 B		2	3・4				
漢文学		日本漢文学 A	2	3・4			
		日本漢文学 B	2	3・4			

< 中学・高校 英語 >

英語文学文化専攻・ドイツ語文学文化専攻・フランス語文学文化専攻・中国言語文化専攻・教育学専攻

	免許法科目	履修すべき科目	単位	設置区分	年次	最低修得単位数	
必修	教科に関する専門的事項	英語学	英語学概説(1)	英語文学文化専攻	1・2	2	
		英語文学	イギリス文学史(1)		2	2・3	4
			アメリカ文学史(1)		2	2・3	
		英語コミュニケーション	Presentation and Discussion(1)		1	2	2
			Presentation and Discussion(2)		1	2	
	異文化理解	異文化理解	2	プログラム科目	1-4	2	
	各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)		英語科教育法 1	2	教職	2	8
			英語科教育法 2	2		2	
			英語科教育法 3	2		3	
			英語科教育法 4	2		3	
選択	英語学	Grammar for Communication(1)	1	英語文学文化専攻	1	28 28単位以上修得した単位は、「大学が独自に設定する科目」の単位として算入する。	
		Grammar for Communication(2)	1		1		
		英語学概説(2)	2		1・2		
		英語史(1)	2		2・3		
		英語史(2)	2		2・3		
		英語学(意味論・語用論)(1)	2		2-4		
		英語学(意味論・語用論)(2)	2		2-4		
		英語学(形態論・統語論)(1)	2		2-4		
		英語学(形態論・統語論)(2)	2		2-4		
		英語学(社会言語学)(1)	2		2-4		
		英語学(社会言語学)(2)	2		2-4		
		英語学(心理言語学)(1)	2		2-4		
		英語学(心理言語学)(2)	2		2-4		
		英語学(音声学・音韻論)(1)	2		2-4		
		英語学(音声学・音韻論)(2)	2		2-4		
		英語文学	イギリス文学史(2)		2		2・3
			アメリカ文学史(2)		2		2・3
			イギリス文学特殊講義(1)		2		2-4
			イギリス文学特殊講義(2)		2		2-4
			現代イギリス小説(1)		2		2-4
	現代イギリス小説(2)		2		2-4		
	現代アメリカ小説(1)		2		2-4		
	現代アメリカ小説(2)		2		2-4		
	近代イギリス小説(1)		2		2-4		
	近代イギリス小説(2)		2		2-4		
	近代アメリカ小説(1)		2		2-4		
	近代アメリカ小説(2)		2		2-4		
	イギリス詩(1)		2		2-4		
	イギリス詩(2)		2		2-4		
	イギリス演劇(1)		2		2-4		
	イギリス演劇(2)		2		2-4		
	アメリカ文学特殊研究(1)		2		2-4		
	アメリカ文学特殊研究(2)		2		2-4		
	アメリカ文学文化研究(1)	2	2-4				
	アメリカ文学文化研究(2)	2	2-4				
	世界の英語文学(1)	2	2-4				
	世界の英語文学(2)	2	2-4				
	異文化理解	イギリスの文化(1)	2		1・2		
		アメリカの文化(1)	2		1・2		
		イギリスの文化(2)	2		1・2		
		アメリカの文化(2)	2		1・2		

<中学 ドイツ語>
ドイツ語文学文化専攻

	免許法科目	履修すべき科目	単位	設置区分	年次	最低修得単位数	
必修	教科に関する専門的事項	ドイツ語学	ドイツ語学Ⅰ(1):講義	2	ドイツ語文学文化専攻	2	2
		ドイツ文学	ドイツ文学史(1)	2		1	4
			ドイツ文学史(2)	2		1	
		ドイツ語コミュニケーション	コミュニケーションのドイツ語Ⅰ	2		1	4
			コミュニケーションのドイツ語Ⅱ	2		1	
	異文化理解	異文化理解	2	プログラム科目	1-4	2	
	各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)		ドイツ語科教育法1	2	教職	3	8
			ドイツ語科教育法2	2		3	
			ドイツ語科教育法3	2		4	
			ドイツ語科教育法4	2		4	
選択	教科に関する専門的事項	ドイツ語学	ドイツ語学Ⅰ(2):演習	2	ドイツ語文学文化専攻	2-4	28 28単位以上修得した単位は、「大学が独自に設定する科目」の単位として算入する。
			ドイツ語学Ⅰ(3):講義	2		2	
			ドイツ語学Ⅰ(4):演習	2		2-4	
			ドイツ語学Ⅱ(1):講義	2		2	
			ドイツ語学Ⅱ(2):演習	2		2-4	
			ドイツ語学Ⅱ(3):講義	2		2	
			ドイツ語学Ⅱ(4):演習	2		2-4	
		ドイツ文学	ドイツ文学講義(1)	2		1-3	
			ドイツ文学講義(2)	2		1-3	
			ドイツ文学講義(3)	2		1-3	
			ドイツ文学講義(4)	2		1-3	
		ドイツ語コミュニケーション	ドイツ語の音声と背景	2		2・3	
			ドイツ語中級:コミュニケーション(1)	2		2-4	
			ドイツ語中級:コミュニケーション(2)	2		2-4	
			ドイツ語中級:講読と作文(1)	2		2-4	
			ドイツ語中級:講読と作文(2)	2		2-4	
			留学のドイツ語(1)	2		2-4	
			留学のドイツ語(2)	2		2-4	
			ドイツ語原書講読(1)	2		2-4	
			ドイツ語原書講読(2)	2		2-4	
	ドイツ語原書講読(3)		2	2-4			
	ドイツ語原書講読(4)		2	2-4			
	資格のドイツ語Ⅰ(1)		2	2-4			
	資格のドイツ語Ⅰ(2)		2	2-4			
	資格のドイツ語Ⅱ(1)	2	2-4				
	資格のドイツ語Ⅱ(2)	2	2-4				
	異文化理解	ドイツ文化特講(1)	2	1			
		ドイツ文化特講(2)	2	1			
		ドイツ文化講義(1)	2	1-3			
		ドイツ文化講義(2)	2	1-3			
		ドイツ文化講義(3)	2	1-3			
		ドイツ文化講義(4)	2	1-3			
		ドイツ社会誌(1)	2	1-3			
		ドイツ社会誌(2)	2	1-3			
		ドイツ社会誌(3)	2	1-3			
		ドイツ社会誌(4)	2	1-3			
	現代ドイツ事情(1)	2	1-3				
	現代ドイツ事情(2)	2	1-3				

教職(ドイツ語)

※免許教科外国語(ドイツ語)を履修する場合は、「ドイツ語」と「英語」の2教科を同時に履修し、教育実習は「英語」を履修してください。

<高校 ドイツ語>
ドイツ語文学文化専攻

	免許法科目	履修すべき科目	単位	設置区分	年次	最低修得単位数		
必修	教科に関する専門的事項	ドイツ語学	ドイツ語学Ⅰ(1):講義	2	ドイツ語文学文化専攻	2	2	
		ドイツ文学	ドイツ文学史(1)	2		1	4	
			ドイツ文学史(2)	2		1		
		ドイツ語コミュニケーション	コミュニケーションのドイツ語Ⅰ	2		1	4	
			コミュニケーションのドイツ語Ⅱ	2		1		
		異文化理解	異文化理解	2	プログラム科目	1-4	2	
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)		ドイツ語科教育法1	2	教職	3	4		
		ドイツ語科教育法2	2		3			
選択	教科に関する専門的事項	ドイツ語学	ドイツ語学Ⅰ(2):演習	2	ドイツ語文学文化専攻	2-4	24 24単位以上修得した単位は、「大学が独自に設定する科目」の単位として算入する。	
			ドイツ語学Ⅰ(3):講義	2		2		
			ドイツ語学Ⅰ(4):演習	2		2-4		
			ドイツ語学Ⅱ(1):講義	2		2		
			ドイツ語学Ⅱ(2):演習	2		2-4		
			ドイツ語学Ⅱ(3):講義	2		2		
			ドイツ語学Ⅱ(4):演習	2		2-4		
		ドイツ文学	ドイツ文学講義(1)	2		1-3		
			ドイツ文学講義(2)	2		1-3		
			ドイツ文学講義(3)	2		1-3		
			ドイツ文学講義(4)	2		1-3		
		ドイツ語コミュニケーション	ドイツ語の音声と背景	2		2・3		
			ドイツ語中級:コミュニケーション(1)	2		2-4		
			ドイツ語中級:コミュニケーション(2)	2		2-4		
			ドイツ語中級:講読と作文(1)	2		2-4		
			ドイツ語中級:講読と作文(2)	2		2-4		
			留学のドイツ語(1)	2		2-4		
			留学のドイツ語(2)	2		2-4		
			ドイツ語原書講読(1)	2		2-4		
			ドイツ語原書講読(2)	2		2-4		
			ドイツ語原書講読(3)	2		2-4		
			ドイツ語原書講読(4)	2		2-4		
			資格のドイツ語Ⅰ(1)	2		2-4		
			資格のドイツ語Ⅰ(2)	2		2-4		
			資格のドイツ語Ⅱ(1)	2		2-4		
			資格のドイツ語Ⅱ(2)	2		2-4		
		異文化理解	ドイツ文化特講(1)	2		1		
			ドイツ文化特講(2)	2		1		
			ドイツ文化講義(1)	2		1-3		
			ドイツ文化講義(2)	2		1-3		
			ドイツ文化講義(3)	2		1-3		
			ドイツ文化講義(4)	2		1-3		
			ドイツ社会誌(1)	2		1-3		
			ドイツ社会誌(2)	2		1-3		
			ドイツ社会誌(3)	2		1-3		
			ドイツ社会誌(4)	2		1-3		
			現代ドイツ事情(1)	2		1-3		
			現代ドイツ事情(2)	2		1-3		
			各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)	ドイツ語科教育法3		2		教職
		ドイツ語科教育法4	2	4				

※免許教科外国語(ドイツ語)を履修する場合は、「ドイツ語」と「英語」の2教科を同時に履修し、教育実習は「英語」を履修してください。

<中学 フランス語>
フランス語文学文化専攻

	免許法科目	履修すべき科目	単位	設置区分	年次	最低修得単位数		
必修	教科に関する専門的事項	フランス語学	フランス語学演習	4	フランス語文学文化専攻	2-4	4	
		フランス文学	フランス文学史 A	2		1-4	4	
			フランス文学史 B	2		1-4		
		フランス語コミュニケーション	コミュニケーション演習(1)	4		3・4	4	
	異文化理解	異文化理解	2	プログラム科目	1-4	2		
	各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)			フランス語科教育法 1	2	教職	3	8
				フランス語科教育法 2	2		3	
				フランス語科教育法 3	2		4	
				フランス語科教育法 4	2		4	
	選択	教科に関する専門的事項	フランス語学	フランス言語思想 A	2	フランス語文学文化専攻	2-4	28 28単位以上修得した単位は、「大学が独自に設定する科目」の単位として算入する。
フランス言語思想 B				2	2-4			
フランス文学			フランス小説 A	2	2-4			
			フランス小説 B	2	2-4			
			フランス文化研究 A	2	2-4			
			フランス文化研究 B	2	2-4			
			フランス文学研究 A	2	2-4			
			フランス文学研究 B	2	2-4			
			フランス詩 A	2	2-4			
フランス詩 B			2	2-4				
フランス語コミュニケーション			フランス文学入門演習	4	2-4			
			コミュニケーション演習(2)	4	3・4			
異文化理解			コミュニケーション演習(3)	4	3・4			
			フランス文化史 A	2	1-4			
			フランス文化史 B	2	1-4			
			フランス文化入門演習	4	2-4			

教職(フランス語)

※免許教科外国語(フランス語)を履修する場合は、「フランス語」と「英語」の2教科を同時に履修し、教育実習は「英語」を履修してください。

<高校 フランス語>
フランス語文学文化専攻

	免許法科目	履修すべき科目	単位	設置区分	年次	最低修得単位数	
必修	教科に関する専門的事項	フランス語学	フランス語学演習	4	フランス語文学文化専攻	2-4	4
		フランス文学	フランス文学史 A	2		1-4	4
			フランス文学史 B	2		1-4	
		フランス語コミュニケーション	コミュニケーション演習(1)	4		3・4	4
	異文化理解	異文化理解	2	プログラム科目	1-4	2	
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		フランス語科教育法 1	2	教職	3	4	
		フランス語科教育法 2	2		3		
選択	教科に関する専門的事項	フランス語学	フランス言語思想 A	2	フランス語文学文化専攻	2-4	24 24単位以上修得した単位は、「大学が独自に設定する科目」の単位として算入する。
			フランス言語思想 B	2		2-4	
		フランス文学	フランス小説 A	2		2-4	
			フランス小説 B	2		2-4	
			フランス文化研究 A	2		2-4	
			フランス文化研究 B	2		2-4	
			フランス文学研究 A	2		2-4	
			フランス文学研究 B	2		2-4	
			フランス詩 A	2		2-4	
			フランス詩 B	2		2-4	
		フランス文学入門演習	フランス文学入門演習	4		2-4	
		フランス語コミュニケーション	コミュニケーション演習(2)	4		3・4	
			コミュニケーション演習(3)	4		3・4	
		異文化理解	フランス文化史 A	2		1-4	
			フランス文化史 B	2		1-4	
	フランス文化入門演習		4	2-4			
各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）		フランス語科教育法 3	2	教職	4		
		フランス語科教育法 4	2		4		

※免許教科外国語（フランス語）を履修する場合は、「フランス語」と「英語」の2教科を同時に履修し、教育実習は「英語」を履修してください。

< 中学 中国語 >
中国言語文化専攻

	免許法科目	履修すべき科目	単位	設置区分	年次	最低修得単位数		
必修	教科に関する専門的事項	中国語学	中国語学概論 A	2	中国言語文化専攻	1・2	4	
			中国語学概論 B	2		1・2		
		中国文学	中国文学概論 A	2		1・2	4	
			中国文学概論 B	2		1・2		
		中国語コミュニケーション	中国語会話 (1) A	2		2-4	4	
	中国語会話 (1) B		2	2-4				
	異文化理解	異文化理解	2	プログラム科目	1-4	2		
	各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)			中国語科教育法 1	2	教職	3	8
				中国語科教育法 2	2		3	
				中国語科教育法 3	2		4	
		中国語科教育法 4	2	4				
選択	中国語学			中国語学講義 (1) A	2	3・4	28単位以上修得した単位は、「大学が独自に設定する科目」の単位として算入する。	
				中国語学講義 (1) B	2	3・4		
				中国語学講義 (2) A	2	3・4		
				中国語学講義 (2) B	2	3・4		
	中国文学			現代中国文学 A	2	1・2		28
				現代中国文学 B	2	1・2		
				中国文学講義 (1) A	2	3・4		
				中国文学講義 (1) B	2	3・4		
				中国文学講義 (2) A	2	3・4		
				中国文学講義 (2) B	2	3・4		
				中国語講読 (1) A	2	2-4		
				中国語講読 (1) B	2	2-4		
				中国語講読 (2) A	2	2-4		
				中国語講読 (2) B	2	2-4		
				中国語講読 (3) A	2	2-4		
				中国語講読 (3) B	2	2-4		
	中国語コミュニケーション			中国語作文 (1) A	2	2-4		28
				中国語作文 (1) B	2	2-4		
				中国語作文 (2) A	2	2-4		
				中国語作文 (2) B	2	2-4		
				中国語作文 (3) A	2	2-4		
				中国語作文 (3) B	2	2-4		
				中国語会話 (2) A	2	2-4		
				中国語会話 (2) B	2	2-4		
	異文化理解			現代中国事情 A	2	1・2		28
				現代中国事情 B	2	1・2		
				中国文化概論 A	2	1・2		
				中国文化概論 B	2	1・2		
				中国文化講義 (1) A	2	3・4		
				中国文化講義 (1) B	2	3・4		
		中国文化講義 (2) A	2	3・4				
		中国文化講義 (2) B	2	3・4				
		中国文化講義 (3) A	2	3・4				
		中国文化講義 (3) B	2	3・4				

※免許教科外国語 (中国語) を履修する場合は、「中国語」と「国語」又は「英語」の2教科を同時に履修し、教育実習は「国語」又は「英語」を履修してください。

教職 (中国語)

<高校 中国語>
中国言語文化専攻

	免許法科目	履修すべき科目	単位	設置区分	年次	最低修得単位数			
必修	教科に関する専門的事項	中国語学	中国語学概論 A	2	中国言語文化専攻	1・2	4		
			中国語学概論 B	2		1・2			
		中国文学	中国文学概論 A	2		1・2	4		
			中国文学概論 B	2		1・2			
		中国語コミュニケーション	中国語会話 (1) A	2		2-4	4		
			中国語会話 (1) B	2		2-4			
		異文化理解	異文化理解	2	プログラム科目	1-4	2		
各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)	中国語科教育法 1	中国語科教育法 1	2	教職	3	4			
		中国語科教育法 2	2		3				
選択	教科に関する専門的事項	中国語学	中国語学講義 (1) A	2	中国言語文化専攻	3・4	24 24単位以上修得した単位は、「大学が独自に設定する科目」の単位として算入する。		
			中国語学講義 (1) B	2		3・4			
			中国語学講義 (2) A	2		3・4			
			中国語学講義 (2) B	2		3・4			
		中国文学	現代中国文学 A	2		1・2			
			現代中国文学 B	2		1・2			
			中国文学講義 (1) A	2		3・4			
			中国文学講義 (1) B	2		3・4			
			中国文学講義 (2) A	2		3・4			
			中国文学講義 (2) B	2		3・4			
			中国語講読 (1) A	2		2-4			
			中国語講読 (1) B	2		2-4			
			中国語講読 (2) A	2		2-4			
			中国語講読 (2) B	2		2-4			
		中国語コミュニケーション	中国語作文 (1) A	2		2-4			
			中国語作文 (1) B	2		2-4			
			中国語作文 (2) A	2		2-4			
			中国語作文 (2) B	2		2-4			
			中国語作文 (3) A	2		2-4			
			中国語作文 (3) B	2		2-4			
			中国語会話 (2) A	2		2-4			
			中国語会話 (2) B	2		2-4			
		異文化理解	中国語会話 (3) A	2		2-4			
			中国語会話 (3) B	2		2-4			
			現代中国事情 A	2		1・2			
			現代中国事情 B	2		1・2			
			中国文化概論 A	2		1・2			
			中国文化概論 B	2		1・2			
			中国文化講義 (1) A	2		3・4			
			中国文化講義 (1) B	2		3・4			
		各教科の指導法 (情報機器及び教材の活用を含む。)	中国語科教育法 3	中国語科教育法 3		2		教職	4
				中国語科教育法 4		2			4

※免許教科外国語 (中国語) を履修する場合は、「中国語」と「国語」又は「英語」の2教科を同時に履修し、教育実習は「国語」又は「英語」を履修してください。

< 中学 社会 >

日本史学専攻・東洋史学専攻・西洋史学専攻・哲学専攻・社会学専攻・社会情報学専攻・教育学専攻・心理学専攻
 学びのパスポートプログラム

	免許法科目	履修すべき科目	単位	設置区分	年次	最低修得単位数	
必修	教科に関する専門的事項	日本史・外国史	日本史	2	プログラム科目	1-4	4
			外国史	2		1-4	
		地理学（地誌を含む。）	人文地理学	2	教職 ※プログラム科目 設置は対象外	1-4	6
			自然地理学	2			
			地誌学	2			
		「法律学、政治学」	政治学	2	プログラム科目	1-4	2
	「社会学、経済学」	経済学	2	1-4		2	
	「哲学、倫理学、宗教学」	倫理学	2	1-4		2	
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	社会科・地理歴史科教育法1	2	教職	3	8	
		社会科・地理歴史科教育法2	2		3		
		社会科・公民科教育法1	2		3		
		社会科・公民科教育法2	2		3		
	選択	教科に関する専門的事項	日本史・外国史	日本史概説A	2	日本史学専攻	1・2
日本史概説B				2	1・2		
古文書学(1)				2	2・3		
古文書学(2)				2	2・3		
古文書学(3)				2	2・3		
日本古代史A				2	2・3		
日本古代史B				2	2・3		
日本中世史A				2	2・3		
日本中世史B				2	2・3		
考古学A				2	2・3		
考古学B				2	2・3		
日本近世史A				2	2・3		
日本近世史B				2	2・3		
日本近現代史A				2	2・3		
日本近現代史B				2	2・3		
日本文化史A				2	3・4		
日本文化史B				2	3・4		
日本思想史A				2	3・4		
日本思想史B				2	3・4		
日本政治・法制史A				2	3・4		
日本政治・法制史B				2	3・4		
日本社会経済史A				2	3・4		
日本社会経済史B				2	3・4		
日本家族史A				2	3・4		
日本家族史B				2	3・4		
対外関係史A				2	3・4		
対外関係史B				2	3・4		
明治維新史A				2	3・4		
明治維新史B				2	3・4		
記録史料学A				2	3・4		
記録史料学B				2	3・4		
考古学特講A				2	3・4		
考古学特講B				2	3・4		
日本史特講(1)A				2	3・4		
日本史特講(1)B				2	3・4		
日本史特講(2)A				2	3・4		
日本史特講(2)B				2	3・4		
文化財学A				2	3・4		
文化財学B				2	3・4		

選択

教科に関する専門的事項

日本史・外国史	日本宗教史 A	2		3・4
	日本宗教史 B	2		3・4
	東洋史概説 (1) A	2	東洋史学専攻	1
	東洋史概説 (1) B	2		1
	東洋史概説 (2) A	2		1
	東洋史概説 (2) B	2		1
	東洋史特論 A	2		1-4
	東洋史特論 B	2		1-4
	東洋美術史 A	2		1-4
	東洋美術史 B	2		1-4
	東洋考古学 A	2		1-4
	東洋考古学 B	2		1-4
	史料研究	2		1-4
	生活史・心性史の方法	2		2-4
	東アジア古代史	2		2-4
	東アジア中世史	2		2-4
	グローバルヒストリー入門	2		2-4
	朝鮮史	2		2-4
	東アジア近世史	2		2-4
	東アジア近現代史	2		2-4
	中央アジア史	2		2-4
	歴史地理学の方法	2		2-4
	環境史の方法	2	2-4	
	イスラーム前近代史	2	2-4	
	イスラーム近現代史	2	2-4	
	南アジア史	2	2-4	
	東南アジア史	2	2-4	
	西洋史概説 A	2	西洋史学専攻	1・2
	西洋史概説 B	2		1・2
	西洋古代史	2		1-4
	西洋中世史	2		1-4
	西洋近世史	2		1-4
	西洋近代史	2		1-4
	西洋現代史	2		1-4
	西欧史	2		1-4
	中欧史	2		1-4
	南欧史	2		1-4
	東欧・北欧史	2		1-4
	南北アメリカ史	2		1-4
	西洋テーマ史 (1)	2		1-4
	西洋テーマ史 (2)	2		1-4
	西洋テーマ史 (3)	2		1-4
	西洋テーマ史 (4)	2		1-4
西洋テーマ史 (5)	2	1-4		
日本映画史	2	プログラム科目		1-4
日本美術史 (近世以前)	2			1-4
日本美術史 (近現代)	2			1-4
西洋美術史 (近代以前)	2		1-4	
西洋美術史 (近現代)	2		1-4	
科学史	2	1-4		
スポーツ史	2	1-4		
地理学 (地誌を含む。)	日本地誌学	2	プログラム科目	1-4
	世界地誌学	2		1-4
	人文地理学概説	2		1-4
	地図と地域	2		1-4
	自然災害	2		1-4
自然地理学	2	1-4		

選択

教科に関する専門的事項

「法学、政治学」	日本国憲法と立憲主義	2	プログラム 科目	1-4	
	日本国憲法と人権	2		1-4	
	主権国家の国際法	2		1-4	
	グローバル社会と国際法	2		1-4	
	国際政治学	2		1-4	
	私法概論	2		1-4	
	近・現代史と民主主義	2		1-4	
「社会学、経済学」	社会運動論	2	社会学専攻	2-4	
	社会変動論	2		2-4	
	東アジア社会論	2		2-4	
	移民・難民/エスニシティ	2		2-4	
	比較社会学	2		2-4	
	環境社会学	2		2-4	
	地域社会学	2		2-4	
	都市社会学	2		2-4	
	社会学史（古典）	2		2-4	
	社会学史（現代）	2		2-4	
	宗教社会学	2		2-4	
	文化社会学	2		2-4	
	家族社会学	2		2-4	
	ジェンダー/セクシュアリティ	2		2-4	
	歴史社会学	2		2-4	
	社会階層論	2		2-4	
	産業・労働の社会学	2		2-4	
	社会問題	2		2-4	
	応用社会調査法（質的）	2		2-4	
	応用社会調査法（量的）	2		2-4	
	現代社会研究	2		2-4	
	Global Sociology	2		3	
	Visionary Sociology	2		3	
	Clinical Sociology	2		3	
	社会心理学（1） （社会・集団・家族心理学Ⅰ）	2		社会情報学 専攻	2
	社会心理学（2）	2			2
メディア・コミュニケーション学（1）	2	2			
メディア・コミュニケーション学（2）	2	2			
メディア文化の社会学（1）	2	2			
メディア文化の社会学（2）	2	2			
コミュニケーション論（1）	2	2-4			
コミュニケーション論（2）	2	2-4			
消費者行動論	2	2-4			
ネットワーク社会論	2	2-4			
国際経済学	国際経済学	2	プログラム 科目	1-4	
	現代社会とスポーツ	2		1-4	
	スポーツ社会学	2		1-4	
	スポーツと地域社会	2		1-4	
「哲学、倫理学、宗教学」	哲学への誘い（1）	2	哲学専攻	1	
	哲学への誘い（2）	2		1	
	古代中世西洋哲学史（1）	2		1	
	古代中世西洋哲学史（2）	2		1	
	近現代西洋哲学史（1）	2		2	
	近現代西洋哲学史（2）	2		2	
	東洋哲学史（1）	2		2	
	東洋哲学史（2）	2		2	
	対話の哲学	4		2	
	倫理学概論	4		2-4	
現代論理学	4	2-4			

選 択	教科に関する専門的事項	「哲学、倫理学、宗教学」	科学哲学研究	4	哲学専攻	2-4
			実践する哲学（1）	2		2-4
			実践する哲学（2）	2		2-4
			哲学講義（1）	2		3
			哲学講義（2）	2		3
			哲学講義（3）	2		3
			哲学講義（4）	2		3
			哲学講義（5）	2		3
			哲学講義（6）	2		3
			哲学講義（7）	2		3
			哲学講義（8）	2		3
			哲学講義（9）	2		3
			哲学講義（10）	2		3
			哲学講義（11）	2		4
			哲学講義（12）	2		4
			哲学講義（13）	2		4
			哲学講義（14）	2		4
			哲学講義（15）	2		4
			哲学講義（16）	2		4
			哲学講義（17）	2		4
哲学講義（18）	2	4				
哲学講義（19）	2	4				
哲学講義（20）	2	4				
哲学	2	プログラム 科目	1-4			
イスラーム概説	2		1-4			
インド哲学史通覧	2		1-4			
聖書の思想と歴史	2		1-4			
聖書からキリスト教へ	2		1-4			
日本の思想の歴史	2		1-4			
インド仏教の教え	2		1-4			
日本人と仏教	2		1-4			
生命倫理	2		1-4			
宗教と社会	2		1-4			
宗教と文学	2	1-4				
スポーツ倫理学	2	1-4				

<高校 地理歴史>

日本史学専攻・東洋史学専攻・西洋史学専攻・哲学専攻・社会学専攻・社会情報学専攻・教育学専攻・心理学専攻
 学びのパスポートプログラム

	免許法科目	履修すべき科目	単位	設置区分	年次	最低修得単位数		
必修	教科に関する専門的事項	日本史	日 本 史	2	プログラム科目	1-4	2	
		外国史	外 国 史	2		1-4	2	
		人文地理学・自然地理学	人文地理学	人 文 地 理 学	2	教職 ※プログラム科目 設置は対象外	1-4	4
			自然地理学	自 然 地 理 学	2		1-4	
		地誌	地 誌 学	2	1-4		2	
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		社会科・地理歴史科教育法1	2	3		4	
		社会科・地理歴史科教育法2	2	3				
選択	教科に関する専門的事項	日本史		日本史学専攻	日本史概説 A	2	24 24単位以上修得した単位は、「大学が独自に設定する科目」の単位として算入する。	
		日本史概説 B	2		1・2			
		古文書学 (1)	2		2・3			
		古文書学 (2)	2		2・3			
		古文書学 (3)	2		2・3			
		日本古代史 A	2		2・3			
		日本古代史 B	2		2・3			
		日本中世史 A	2		2・3			
		日本中世史 B	2		2・3			
		日本近世史 A	2		2・3			
		日本近世史 B	2		2・3			
		日本近現代史 A	2		2・3			
		日本近現代史 B	2		2・3			
		考古学 A	2		2・3			
		考古学 B	2		2・3			
		日本文化史 A	2		3・4			
		日本文化史 B	2		3・4			
		日本思想史 A	2		3・4			
		日本思想史 B	2		3・4			
		日本政治・法制史 A	2		3・4			
		日本政治・法制史 B	2		3・4			
		日本社会経済史 A	2		3・4			
		日本社会経済史 B	2		3・4			
		日本家族史 A	2		3・4			
		日本家族史 B	2		3・4			
		対外関係史 A	2		3・4			
		対外関係史 B	2		3・4			
		明治維新史 A	2		3・4			
		明治維新史 B	2		3・4			
		記録史料学 A	2		3・4			
		記録史料学 B	2		3・4			
		考古学特講 A	2		3・4			
		考古学特講 B	2		3・4			
		日本史特講 (1) A	2		3・4			
		日本史特講 (1) B	2		3・4			
		日本史特講 (2) A	2		3・4			
		日本史特講 (2) B	2		3・4			
		文化財学 A	2		3・4			
		文化財学 B	2		3・4			
		日本宗教史 A	2		3・4			
		日本宗教史 B	2		3・4			
		日本映画史	2		1-4			
		日本美術史 (近世以前)	2		1-4			
日本美術史 (近現代)	2	1-4						

教職（地理歴史）

選択

教科に関する専門的事項

外国史	東洋史概説(1) A	2	東洋史学専攻	1	
	東洋史概説(1) B	2		1	
	東洋史概説(2) A	2		1	
	東洋史概説(2) B	2		1	
	東洋史特論 A	2		1-4	
	東洋史特論 B	2		1-4	
	東洋美術史 A	2		1-4	
	東洋美術史 B	2		1-4	
	東洋考古学 A	2		1-4	
	東洋考古学 B	2		1-4	
	史料研究	2		1-4	
	生活史・心性史の方法	2		2-4	
	東アジア古代史	2		2-4	
	東アジア中世史	2		2-4	
	グローバルヒストリー入門	2		2-4	
	朝鮮史	2		2-4	
	東アジア近世史	2		2-4	
	東アジア近現代史	2		2-4	
	中央アジア史	2		2-4	
	歴史地理学の方法	2		2-4	
	環境史の方法	2		2-4	
	イスラーム前近代史	2		2-4	
	イスラーム近現代史	2		2-4	
	南アジア史	2		2-4	
	東南アジア史	2		2-4	
	西洋史概説 A	2		西洋史学専攻	1・2
	西洋史概説 B	2			1・2
	西洋古代史	2			1-4
	西洋中世史	2			1-4
	西洋近世史	2			1-4
	西洋近代史	2			1-4
	西洋現代史	2			1-4
	西欧史	2			1-4
	中欧史	2			1-4
南欧史	2	1-4			
東欧・北欧史	2	1-4			
南北アメリカ史	2	1-4			
西洋テーマ史(1)	2	1-4			
西洋テーマ史(2)	2	1-4			
西洋テーマ史(3)	2	1-4			
西洋テーマ史(4)	2	1-4			
西洋テーマ史(5)	2	1-4			
西洋美術史(近代以前)	2	プログラム科目	1-4		
西洋美術史(近現代)	2		1-4		
科学史	2		1-4		
スポーツ史	2		1-4		
人文地理学・自然地理学	人文地理学概説	2	プログラム科目		1-4
	地図と地域	2			1-4
	自然災害	2			1-4
自然地理学	2	1-4			
地誌	日本地誌学	2	1-4		
	世界地誌学	2	1-4		

<高校 公民>

日本史学専攻・東洋史学専攻・西洋史学専攻・哲学専攻・社会学専攻・社会情報学専攻・教育学専攻・心理学専攻
 学びのパスポートプログラム

		免許法科目	履修すべき科目	単位	設置区分	年次	最低修得単位数
必 修	教科に関する専門的事項	「法学(国際法を含む。)、政治学(国際政治を含む。)」	政 治 学	2	プログラム科目	1-4	2
		「社会学、経済学(国際経済を含む。)」	経 済 学	2		1-4	2
		「哲学、倫理学、宗教学、心理学」	倫 理 学	2		1-4	2
	各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	社会科・公民科教育法 1		2	教職	3	4
		社会科・公民科教育法 2		2		3	
選 択	「法学(国際法を含む。)、政治学(国際政治を含む。)」	日本国憲法と立憲主義	2	プログラム科目	1-4	24 24単位以上修得した単位は、「大学が独自に設定する科目」の単位として算入する。	
		日本国憲法と人権	2		1-4		
		主権国家の国際法	2		1-4		
		グローバル社会と国際法	2		1-4		
		国際政治学	2		1-4		
		私法概論	2		1-4		
		近・現代史と民主主義	2		1-4		
		「社会学、経済学(国際経済を含む。)」	社会運動論	2	社会学専攻		2-4
			社会変動論	2			2-4
			東アジア社会論	2			2-4
			移民・難民/エスニシティ	2			2-4
			比較社会学	2			2-4
			環境社会学	2			2-4
			地域社会学	2			2-4
	都市社会学		2	2-4			
	社会学史(古典)		2	2-4			
	社会学史(現代)		2	2-4			
	宗教社会学		2	2-4			
	文化社会学		2	2-4			
	家族社会学		2	2-4			
	ジェンダー/セクシュアリティ		2	2-4			
	歴史社会学		2	2-4			
	社会階層論		2	2-4			
	産業・労働の社会学		2	2-4			
	社会問題		2	2-4			
	応用社会調査法(質的)	2	2-4				
	応用社会調査法(量的)	2	2-4				
	現代社会研究	2	2-4				
	Global Sociology	2	3				
	Visionary Sociology	2	3				
	Clinical Sociology	2	3				
	社会心理学(1) (社会・集団・家族心理学I)	2	社会情報学専攻	2			
社会心理学(2)	2	2					
メディア・コミュニケーション学(1)	2	2					
メディア・コミュニケーション学(2)	2	2					
メディア文化の社会学(1)	2	2					
メディア文化の社会学(2)	2	2					
コミュニケーション論(1)	2	2-4					
コミュニケーション論(2)	2	2-4					
消費者行動論	2	2-4					
ネットワーク社会論	2	2-4					
国際経済学	2	プログラム科目		1-4			
現代社会とスポーツ	2		1-4				

選択

教科に関する専門的事項

「哲学、倫理学、宗教学、心理学」

スポーツ社会学	2	プログラム	1-4
スポーツと地域社会	2	科目	1-4
哲学への誘い（1）	2	哲学専攻	1
哲学への誘い（2）	2		1
古代中世西洋哲学史（1）	2		1
古代中世西洋哲学史（2）	2		1
近現代西洋哲学史（1）	2		2
近現代西洋哲学史（2）	2		2
東洋哲学史（1）	2		2
東洋哲学史（2）	2		2
対話の哲学	4		2
倫理学概論	4		2-4
現代論理学	4		2-4
科学哲学研究	4		2-4
実践する哲学（1）	2		2-4
実践する哲学（2）	2		2-4
哲学講義（1）	2		3
哲学講義（2）	2		3
哲学講義（3）	2		3
哲学講義（4）	2		3
哲学講義（5）	2		3
哲学講義（6）	2		3
哲学講義（7）	2	3	
哲学講義（8）	2	3	
哲学講義（9）	2	3	
哲学講義（10）	2	3	
哲学講義（11）	2	4	
哲学講義（12）	2	4	
哲学講義（13）	2	4	
哲学講義（14）	2	4	
哲学講義（15）	2	4	
哲学講義（16）	2	4	
哲学講義（17）	2	4	
哲学講義（18）	2	4	
哲学講義（19）	2	4	
哲学講義（20）	2	4	
学校臨床心理学（教育・学校心理学Ⅱ）	2	教育学専攻 心理学専攻	2
発達心理学	2		2
心理学概論	2	心理学専攻	1
臨床心理学概論	2		1
生涯発達心理学	2		3・4
司法・犯罪心理学	2		3・4
言語心理学（学習・言語心理学Ⅰ）	2		3・4
認知心理学（知覚・認知心理学Ⅱ）	2		3・4
学習心理学（学習・言語心理学Ⅱ）	2		3・4
感情心理学（感情・人格心理学Ⅰ）	2	2	
障害者・障害児心理学	2	3・4	
哲学	2	プログラム 科目	1-4
イスラーム概説	2		1-4
インド哲学史通覧	2		1-4
聖書の思想と歴史	2		1-4
聖書からキリスト教へ	2		1-4
日本の思想の歴史	2		1-4

選 択	教科に関する専門的事項	「哲学、倫理学、宗教学、心理学」	インド仏教の教え	2	プログラム 科目	1-4
			日本人と仏教	2		1-4
			生命倫理	2		1-4
			宗教と社会	2		1-4
			宗教と文学	2		1-4
			運動と心理	2		1-4
			スポーツ倫理学	2		1-4

③大学が独自に設定する科目

「大学が独自に設定する科目」は、中学校一種免許状を取得する場合で4単位以上、高等学校一種免許状を取得する場合には12単位以上、修得する必要があります。これらの単位は以下の方法によって満たすことができます。いずれか2つ以上の方法を組み合わせてもかまいません。

- ①「教科及び教科の指導法に関する科目」を所定の最低単位数より多く履修することによって、その超過分の単位を「大学が独自に設定する科目」に算入します。
- ②「教職基幹科目」を所定の最低単位数より多く履修することによって、その超過分の単位を「大学が独自に設定する科目」に算入します。高校の「教育実習Ⅱ」が該当します。
- ③高等学校一種免許状に関しては、「道德教育の理論と方法」の単位を修得することによって、その単位を「大学が独自に設定する科目」として算入します。
- ④「学校インターンシップ1, 2」は「大学が独自に設定する科目」として認定を受けています。
- ⑤文学部が開設している下表科目は、「大学が独自に設定する科目」として認定を受けています。

科目区分	単位	設置区分	年次	最低修得単位数
社会教育概論(1)	2	教育学専攻	2-4	中一種 4単位 高一種 12単位
社会教育概論(2)	2		2-4	
生涯教育論	2		1-3	
キャリア教育論	2		2-4	
国際比較教育学	2		2-4	
特別支援教育論	2		2-4	
教育法	2		2-4	
健康教育学	2	プログラム 科目	1-4	
国際理解教育論	2		1-4	